

青葉区歯科医師会

令和元. 2 年度 役員就任・退任挨拶



就任挨拶

山本 昭二 会長



このたび、青葉区歯科医師会会長を拝命いたしました山本昭二です。令和元年、2年と若い先生を中心とした新執行部に支えられながら会務を頑張らせていただきます。会員先生方、どうかご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いします。会務においては、地域保健・地域医療事業を通して地域との連携を深めていくことは、地域社会への貢献のみならず、地区会員診療所つまり会員の安定的経営に資することと考えます。「オーラルフレイルの予防」を目標に各事業部門の運営を推進する一方で「地域包括ケア」の考え方に基づき、青葉区関係団体との良好な関係性の構築と連携の推進を図ってまい

ります。厚生事業や同好会事業など通じて、会員相互の親睦を深めていきたいと思ひます。

青葉区歯科医師会を、会員による会員のための会としたいと考えております。

青葉区歯科医師会は、横浜市でも一二を争う会員数を競っている歯科医師会です。

そして多くの事業や、いろいろな活動をしております。その活動状況も他の地区よりも一歩先を行っているところが多いといわれています。横浜市歯科医師会役員にいた時も、よく「青葉さんは、青葉さんは」と一目置かれる存在でした。他の区に先駆けて先進的な事業も行っていました。それらは、会員の先生方や今までの過去のかずかずの委員会・執行部のおかげだと思っております。

この青葉区歯科医師会の事業、活動など まずは継続していくことが、重要だと考えております。既存の事業においても、もっと手厚くしたほうがと考えられるところもあるかもしれません。歯科医師会事業も時代の変化と共に活動内容も変わってきました。現在の歯科医師会のおかれている状況に合わせてそれぞれの事業がより良くなると考えられるところがあれば、臨機応変に対応していきたいと考えております。周りの状況も変化してまいりました。時代の流れ、変化だと思ひます。しかしながら、私一人の力やっていくことは、到底できるものではありません。会員の先生方の協力なしには、何も進みません。会員の先生方、各委員会の先生方、理事の先生方に協力をいただひて、はじめて会は進んでゆくものだと信じております。会員の先生方のお力をお借りし会務をより良い方向に進ませていけたらと考えております。今後ともご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

鈴木 俊和 副会長



この度 下山執行部に引き続き、新会長山本執行部の副会長を務めさせていただく事となりました。青葉区歯科医師会は、横浜市歯科医師会18区の中でも会員数の多い地区になり 注目を集める地区になりました。今後 糖尿病医科歯科連携やがん検診、乳幼児健診など横浜市歯科医師会と協力して進めて参りたいと思います。高齢化社会が進む中 青葉区歯科医師会の会員がより活動しやすいように行政や他職種とより一層関係を深める努力をしていく所存でございます。

また青葉区歯科医師会は今年のテーマとしてオーラルフレイルを推進させながら 青葉区歯科医師会内の諸問題を少しずつ解決していく為 微力ではありますが会務に力を注いでいきたいと考えております。これからも会員の皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

鳥居 浩一郎 副会長



今季、副会長に就任いたしました鳥居浩一郎です。おそらく、旧緑区草創期そしてその分区に続く第三の激動期である現在、執行部に在籍していることは身の引きしまる思いであります。

専務時代、藤尾執行部の4年前、まずは会館問題解決に向け、特別委員会の皆様や関係部署の役員の皆様のスピード感ある対応を得まして、ほぼ理想通りの決着を見ることができました。その後続けざまに、横歯の「区歯のすすめ」県歯の周年記念誌の原稿提出を求められた時の全理事のとてつもないパワーには脱帽いたしました。事業が増え、理事の皆様の負担も増える中よく頑張ってくださいました。

続く下山会長は、皆様の負担をなるべく減らそうと腐心してくださいました。しかし、特に行政がらみの事業の自然増は予想を上回る勢いでした。そのような状況でも、やはり皆様は頑張ってくださいました。改めまして御礼申し上げます。

今振り返ると、失敗、反省の連続でしたが、思い描いた4年間でもあったような気がします。これからの2年間、精いっぱい頑張らせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

藤下 義輝 専務理事



この度、山本昭二会長の元専務理事をお引き受けすることとなった藤下義輝です。平成 13 年に入会させていただき広報委員 1 年、厚生理事 4 期 8 年、社保理事 4 期 8 年と気が付いてみると 17 年も歯科医師会にかかわらせていただいているにもかかわらず専務理事という会全体を見て気にかけていく役どころに戸惑うばかりですが、今期も山本会長率いる新しい執行部の下、会務の遂行に滞りなくやっていきたいと思っております。

この山本執行部は若返りを図り若い先生方の活躍が楽しみです。区民に対してもオーラルフレイルに関して対応、対策をしていけるようテーマを決めております。引き続き区医師会、区薬剤師会との連携をとりながらまた、横浜市歯科医師会、神奈川県歯科医師会の下部組織としてお役に立てればと思い各部理事とも一致団結して尽力いたす所存であります。

どうぞ、皆様のご指導後鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

小笠原 聡 庶務理事



この度、山本新会長のもと庶務理事に任命されました小笠原 聡です。

山本新会長が私ごときに何を期待して理事を任命されたのかいささか不思議ではございますが、会務の運営に少しでもお役に立てるよう努める所存でございます。

思えば、開業して 10 年ほどになりますが、歯科医師会の活動にはあまり積極的に参加してこなかったため、会の活動に尽力している先生方にたいして後ろめたい気持ちが多少なりともありましたので、今回の任命は私にとって僥倖だったのかもしれない。

理事も庶務も経験は全くございませんが、何事も良い経験だと前向きにとらえて、前任で委員として庶務に残っていただいている先生方や菅原新庶務理事と協力して、任期を務めあげたいと思っております。

菅原 孝 庶務理事



この度、小笠原理事とともに庶務理事に任命されました菅原孝です。初の理事ということもあり、業務内容の把握に時間がかかっている現状です。不慣れな点もありますが、ご迷惑おかけしないよう努力していこうと思っております。長年理事をされてきました前理事の早乙女先生、小松先生より業務引き継ぎをさせていただき感じたことは、諸先輩がたの凄さと自分も滞りなく円滑に青葉区歯科医師会がまわるよう少しずつではありますが努力していければと言う事でした。今後理事会、各講習会等の青葉区歯科医師会行事にて皆様にお会いする機会も増えることと思います。至らないところも多々あるかとは思いますが、会員の先生がたのサポート頑張っていきたいと思っておりますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

富岡 孝之 社保理事



この度、酒向理事とともに社保理事に任命されました富岡孝之です。前期に引き続き今回で4期目となりますが、これまで以上に力を入れていきたい所存でございます。我々歯科医師会員が歯科医師として人として社会に貢献するなどの行為、行動を起こすうえで、社保はその礎であろうかと思われまふ。皆様方の力の源泉を守るためにも、会員の必要とする適切な時期に適切な情報発信を行うことはもちろん、突発的な事象にあらかじめ対処できるような情報を送り続けること、何かあった時に気軽に相談できる雰囲気醸し出すこと、これらが私に求められている責務であると思ひます。このことを肝に銘じて会務の遂行を行っていきたく思ひます。審査会では私が支払基金、酒向先生が国保の審査員として在籍しておりますので、返戻等でわからない点等がございましたらお気軽にご相談ください。至らないところが多々あるかとは思ひますが、頑張っていきたいと思ひますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

酒向 毅 社保理事



この度、社保担当理事に就任させていただきました酒向です。

以前は何年間か理事職に就いておりましたが、ここ数年は無職(?)でありました。

ふと周りを見渡してみますと、年齢の近い先生方は、青葉区・横歯・県歯・同窓会などの重要なポストに就いて頑張っておられるではありませんか！これは何かやっておかないとまずい！と焦っていたところに社保の理事は如何か？とオファーが来たため飛びついた訳です。

こんな私ではありますが2年間どうぞよろしくお願い致します。

す。

濱田 宣行 会計福祉理事



今期 山本会長から会計・福祉理事に拝命されました濱田と申します。

前期 2年間執行部から離れ、一会員の立場から歯科医師会を見てまいりました。

執行役員の仕事の大変さを改めて痛感するとともに、執行部が思っている以上に一般会員との温度差を感じる2年間でした。公衆衛生・学術と渡り歩き、今回は会計・福祉という立場から歯科医師会を支える事となりました。

今の青葉区歯科医師会の会計は、長く伝えられてきたものは残しつつも、新たに変更しなければならないもの、検討が必要なものが多く山積しているように思います。

少しでも会員の皆様に納得できるような環境づくりを目指したいと思います。

至らないことも多いと思いますがご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

上妻 和幸 学術理事



この度、二期目の学術委員会理事に留任いたしました上妻です。様々な分野で学術研修会への関心が高まる中、青葉区歯科医師会の学術講演会とは何を求められているのか？をテーマに、前任期では個人的に模索してまいりました。

講演会にご参加いただきました先生方の顔を拝見しておりますと、実に様々な分野に精通されている先生方に出席いただけていたと感じます。

これは当委員会で委員の先生方と皆で頭を捻り、青葉区歯科医師会らしい講演会の方向性に、光明を得ることができたと言っても過言では無いでしょう。

せっかく得られたこの方向性を失うことのないよう、今期も理事を拝命いたしました。より一層尽力し、講演依頼をした講師に「青葉区歯科医師会でなら講演するよ！」と言わしめるような、学術講演企画部でありたいと願っております。

田中 綾 税務・医療管理理事



この度、山本新会長の下、2期目の税務・医療管理理事に就任させていただきます田中綾です。微力ながら先生方の医院の医療安全、感染予防対策、税務、納涼デンタルショー等を通じ、より良い会を執行していきたいと思います。今後とも御協力と御指導、御鞭撻の程、宜しくお願いいたします。また、本事業部に御意見、御要望などがございましたら、お知らせ下さいますようお願い申し上げます。

近藤 隆俊 公衆衛生理事



この度、山本会長より公衆衛生理事に任命されました近藤隆俊です。前期に続き 2 期目ですが、力不足にてご迷惑をおかけしないよう頑張ります。

微力ながらも青葉区歯科医師会のお役に立てるよう、より一層努力・精進する所存でございますので何卒お力添えいただきますよう、会員の先生方さらに公衆衛生委員の皆様をお願い申し上げます。

公衆衛生事業は、6 月と 11 月に開催する「歯の健康フェスティバル」や「乳幼児歯科健診」「口腔がん検診」など、青葉区歯科医師会会員の皆様のご助力により成り立っております。

今後とも公衆衛生事業にご協力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

高橋 真朗 学校歯科理事



この度学校歯科理事を務める事となりました高橋です。

理事職は 3 度目の登板となりますが、去年校医に就いたばかりでまだまだ学校歯科医としては経験不足です。

そのため沖田前理事をはじめ、今までの委員の先生方には引き続き残っていただき円滑な運営が進められる様にと考えておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

現在青葉区には公立小、中、高校の校医の先生方が 47 名いらっしゃいます。中心になって活躍されるのは校医の先生方ですが、歯科健診後の治療、災害時の救援活動など他の会員の先生方の協力も必要不可欠です。また、最近では幼稚園、保育園の園医依頼も増えております。会員の先生方にはいろいろとご協力いただく場があるかと思いますが、重ねて宜しくお願い申し上げます。

坂下 友也 地域医療理事



この度、山本新会長の下、地域医療理事に就任させていただきました。

現在、県歯では地域保健委員会（前地域医療委員会）、横歯では地域医療委員会に所属しております。県歯、横歯のパイプを繋ぐべき役であると考えています。

地域医療、地域保健事業を通じて地域との連携を深めていくことは、会員同士だけでなく、多職種、青葉区民への顔の見える環境を見出すことになるはずです。青葉区在宅歯科医療地域連携室とも協力をしつつ、他の理事の先生方のお力をいただいて、委員の先生と一緒に会務に取り組んでまいりたいと思います。今後とも、先生方のご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今村 圭一郎 地域医療理事



青葉区歯科医師会に入会6年目にして、この度地域医療委員会理事という大役を山本会長よりお任せつかり、誠に恐縮ですがありがたい思いでいっぱいです。嬉しい反面、その責任の重大さを痛感しております。新任ということもあり、右も左もわからない状態ではありますが先輩方の背中を追いかけて、責務を全うしたいと思います。

微力ではございますが、青葉区歯科医師会が、他の職種や行政、医師会・薬剤師会の方々と協力し円滑に地域貢献できるように精一杯の努力と精進を心掛けて邁進したいと思います。まだまだ、諸先輩方からすれば若輩者ですが、青葉区歯科医師会の発展の為に尽力してまいります。今後ともより一層のご指導・ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。

瓦田 全 救急医療理事



大学の先輩から「熱い想い」の電話を受け、この度、救急医療委員会理事を拝命いたしました、瓦田 全です。

災害時における復旧、復興、支援には非常に大きなマンパワーが必要になります。青葉区医師会、薬剤師会、歯科医師会だけではなく、柔道整復師会、看護職連絡会や拠点病院、行政地域防災拠点運営委員会など様々な分野の方々と緊密に連携し。災害時の地域医療にお役に立てるのなら・・・と、微力ながら協力させていただくこととなりました。そして、2011 年の東日本大震災における自分の経験を生かせるように、各方面の方々と連携、向上していきたいと思います。

地域住民のため、会員皆様には御協力をお願いすることも多々あると存じます。その節は、お力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

日野 容碩 厚生理事



この度、厚生理事を担当することになりました日野です。入会して 19 年、特に活発に歯科医師会に参加したほうでは無いのですが、今回、大役を託され恐縮しております。厚生は例年通り、会員の皆様の親睦を深めるため様々な事業を企画、実行する予定です。得に、多くの会員が参加する最大事業である新年会、支部旅行は厚生委員一丸となって取り組みます。理事としては微力ではございますが、多くの会員のご協力をお願いします。

久保田 正 監事



藤尾会長、下山会長のもと四年間監事職を務めさせていただきました。これで最後と思いましたが、会の諸事情もあり、また新しい世代の山本会長の新しい会運営もみとどけたく、もう1期だけ監事をお受けしました。会員の諸先生方のご協力、ご支援をいただき、職責を果たしたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

深田 健二 広報理事



この度、山本会長より広報理事に任命された深田です。打診のあった当日からしばらくの間は不安と心配で朦朧としたのですがそのうち開き直りまして、折角の良い機会ですので楽しく広報業務をしようと考えております。

今回初めての執行部役員をすでに務め始めておりますが、只今広報理事の業務内容を把握するだけでも精一杯の状況です。とはいえ広報活動は青葉区歯科医師会の窓口(情報発信)としての役割を担っておりますので、青葉区の一般市民の皆様はもちろん青葉区歯科医師会の会員の先生方に歯科医師会の活動内

容を幅広く認知していただく機会を作っていく必要を感じております。

そのためにはまずは青葉区歯科医師会の行事を把握できるように、可能な限り区民向けそして会員向けの行事に参加していければと思っております。現在運営中の青葉区歯科医師会のホームページでは一般市民向け、会員ページがございます。内容に関して何かしらご要望がございましたら、広報委員までお知らせくだされば幸いです。

それでは少しでも青葉区歯科医師会のお役に立てるため、精進する所存でございますので会員の先生方のお力添えをいただきたく思います。

今後とも広報活動にご協力いただけますよう引き続きお願い申し上げます。

就任退任挨拶

藤尾 昭 監事



平成27年、28年度青葉区歯科医師会第8代の会長を務めさせていただき、県歯科医師会地域歯科医師会としての経験を29年、30年度の会務執行に役立てて頂く為、平成29年、30年度相談役に就任いたしました。

理事会、歯の健康フェア、区民祭等で相談役として会の為に多少なりともお役に立てたと思います。

今回、久保田正先生と共に監事に選任されました。

執行部を運営し、会員の為に尽力される会長以下3役を筆頭とした干城の各理事に敬意を表します。

青葉区歯科医師会発足以来、他地区から青葉さんは良くやっている、同じようにやるのは大変だとの称賛の声を頂き、この評価が末永く続くように力を尽くしてくれる、新執行部の方針、進路に大過が無いように注視してゆく監事としての命題を胸に、運営が滑らかに行われるように全力を尽くして協力してゆく所存です。

会務に対し思うことのある会員は、通常の見解表明などの抑止力とともに、監事に通告することで会務に意見具申を行う手段の一つとして、胸に留めて頂けたならば期待に添うべく行動し、運営に協力して行く所存です。

下山 和夫 顧問



このたび、令和元年6月をもちまして任期満了となり青葉区歯科医師会会長を退任いたしました。

各事業部の活発な活動、また横浜市歯科医師会としての事業等、各理事、役員の方々はじめ会員各位にはご協力を頂きまして誠にありがとうございました。

2年間の在任中におきましては、歯科医師会としての事業に加え、行政との事業、防災訓練をはじめ健康フェスティバルや乳幼児健診の変更等がありました。

また、三師会での講演会等も数多く行われました。

これらの事業が滞りなく進められましたのも、会員の先生方のご協力のおかげと感謝しております。改めまして、この2年間、会員の先生方より頂きました厳しくも暖かいご支援ご協力に心より感謝申し上げます。今後は顧問として、青葉区歯科医師会の更なる発展に微力ながら貢献したいと考えております。山本新執行部、山本新会長に変わらぬご支援ご協力をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。

退任挨拶

佐氏 又英 前顧問



二年間の顧問の役を退任させて頂く事になりました佐氏です。就任する二年前の挨拶で、顧問と言う役職は、海外の企業では、近年廃止されている所が多いと述べさせて頂きました。

大きな問題等が起きた緊急時に役を果たす様なイメージがあります。この二年間、私が苦勞する様な機会が無かったことは、ある面、会にとって良かったと言う事になります。毎回理事会に出席して、多くの先生方が会の事業運営に努力されている事を実感させて頂きました。今後は、老齢ながら一

会員として協力させて頂く所存です。最後まで私を相談役と思い込んでいた H 理事には残念でしたが、理事会後馬鹿を言いながら、一緒に帰宅していた機会が無くなるのは少し寂しいです。二年間有難うございました。

北野 道廣 前幹事



久保田執行部、藤尾執行部、下山執行部に 3 期 6 年監事として関わらせて頂きこの度退任する事となりました。監事としての使命を考えた時 はたして十分にその職責を全うしたかと問われたとき、甚だ自信が薄れ反省する事大であります。会員を代表して会務を監査することを考えた場合、ああすれば良かった、こう言えば良かった等思い起こせばそんな反省点が真っ先に浮かびますが、それ以上に、その時々執行部、各理事、各委員が真摯に会務に取り組む姿勢を見せて頂いたことは、大変有り難く声を大にして感謝し、その勞を労いたいと考える次第です。

青葉区という地域性、今日までの歩みを考え それに合わせた青葉区歯科医師会の足跡を考えた時会員数の増加に感慨深いものが有りますがそれに伴う会務の質の進化発展は他に類を見ない素晴らしい物があり その点を取ってしても誇らしく胸が張れる会であると言えるのではないのでしょうか。

対内的な活動はもとより対外的な活動を通しての歯科医師会に対する認知度が上がりその評価も上昇してきた事は各執行部のご功績大と解釈し深く感謝する次第です。

そしてその場面場面に監事として携われることが出来ました事に改めまして裏心より感謝申し上げ退任の挨拶とさせて頂きます。

堀口 裕司 前連盟理事



下山会長のもと担当いたしました連盟理事を退任することとなりました。

任期中は至らぬところ多々ではありましたが会員の皆様にご協力をいただきましたことを深く感謝いたします。

青葉区歯科医師会会長を退任の後、理事会執行部に所属させていただき 10 年が経過いたしました。今後は新たなジェネレーションがその想像力をもって会をますますの発展に導いていくくださることを信じ、一会員としてご協力させていただく所存です。

これからも会員の皆様の会務、連盟活動へのますますのご協力をお願い申し上げ退任の挨拶とさせていただきます。

小松 憲人 前庶務理事



この度、庶務理事を退任させて頂くこととなりました、小松です。

藤尾執行部、下山執行部のもと、2期4年間を務めさせていただきましたが、

就任当初は、庶務の仕事について何もわからない状況でした。

平成 27・28 年度 藤尾会長、平成 29・30 年度 下山会長をはじめ、両執行部の先生方、庶務の委員の先生方他、会員の皆様、そして4年間一緒でした早乙女庶務理事のご指導、ご支援のおかげをもって、何とか務めてくることができました。力

不足と知識や認識不足で、ご迷惑をおかけした場面も多々あったかと思いますが、一重に皆様のおかげと感謝いたしております。

庶務の業務内容は、多種多岐に亘り、会務の円滑な準備進行、記録等、責任の大きなものと実感いたしました。歴代庶務理事が、積み上げられてきた、データ、資料、情報には、驚嘆すると同時に、多くを助けられた4年間でした。

今後は、元号も新しく「令和」と変わり、新しい小笠原理事、菅原理事にタスキを渡し、庶務の委員、青葉区歯科医師会一会員として、微力ではありますが、サポートして行くことができればと思っております。

最後に、色々のご指導、ご助言頂き、本当にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

早乙女 亮 前庶務理事



この度、4期8年間を務めさせて頂きました庶務理事を退任する事になりました。

任期中には執行部の先生方の要求に素早く正確に対処することができずご迷惑をおかけしたことも多々あったかと思えます。そんな中で沢山の方のご指導、ご助力を頂き本当に感謝しております。

時代の要求もあって、会の事業の展開が拡大し多様化していくのを目の当たりにしてきましたが、会員の皆様の会への積極的な参加が益々必要かと感じました。今後は庶務委員として、会務に協力していく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

服部 優子 前救急医療理事



この度、2期4年間務めさせて頂いた救急医療理事を退任致します。

任期中には至らぬ点もございましたが、会員の先生方のお力添えがあって終えることが出来ました。ありがとうございました。度重なる震災から青葉区歯科医師会でも新事業部として発足した救急医療委員会でした。

横浜市歯科医師会から災害時に診療室の安否確認をする「イエローフラッグ」配布。「オレンジ色のビブス」の配布。

青葉区歯科医師会でも、「防災ヘルメット」、「トリアージの仕方を書いたタグ」の配布。

青葉区医師会、青葉区歯科医師会、青葉区薬剤師会、青葉区役所、日本体育大学、itscom、区内地域医療機関など参加した、災害時地域医療検討委員会を中心に青葉モデルとして横浜市、神奈川県の中で災害の取り組みが注目されています。そこからも会員の先生方へ「青葉区災害時救急医療のしおり」の配布。

青葉警察署とは、警察協力歯科医への検視依頼、「こども110番の歯医者さん」のステッカーをつくり診療室の見えるところに貼って頂き、先生方にも地域の方々の防犯に参加してもらっています。

今後とも会員の先生方の当事業部へのご協力をお願い申し上げ、退任のあいさつとさせていただきます。

沖田 義樹 前学校歯科理事



下山執行部におきまして、再度学校歯科を担当させていただきました。青葉区会員ならびに学校歯科医の先生方におきましては、大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

又、今般話題の台風被害ですが、特に救護12拠点小中学校校医の先生方におかれましては地域住民、医師会、警察、消防等の関連機関との連携が不可欠になってきており、学校医の役割も以前とは変化が生じてきております。

担当校に来校する機会も増える事かと思われませんが、今後ともなにとぞ宜しくお願い申し上げます。

次期担当理事の高橋先生にもがんばっていただきたいと思います。

ご協力大変ありがとうございました。

村田 拓也 前会計福祉理事



思い起こせば最初に当時の福本執行部北野専務理事からお電話があり「会計理事をお願いします。」からこんなに青葉区歯科医師会執行部として働かせていただけたとは思いませんでした。最初の理事会では「わかりません」発言したら某理事から「理事たるもの適当な発言するな」と理事会後いわれました。それ以来、「精査してご報告いたします。」とか「後程、回答いたします。」という少し丁寧な言葉を使うようになりました。

会計という重職でありましたので当時の副会長より「1年間は必ず全てのイベントに参加しなさい。」と言われ参加し、とても会のことが理解でき感謝しております。

また、新入会員の先生が理事会で承認された場合なるべく診療室まで伺い顔の見える関係を築く様に心掛けました。会計としての仕事はケチケチ会計でかなりいろいろな面で抑えてきましたが、事業が縮小しない様に心掛けてきました。会員数もかなり多くなり横浜市歯科医師会18地区中1番となりました。会計面も安定してきました。

そろそろ10年後・20年後を考えた歯科医師会運営をしていかないと考えておりましたが、次期理事にお任せしてここで退場いたします。7期14年ありがとうございました。また、私事で申し訳ございませんが父 村田基生が皆様にお世話になったこと感謝しております。

田花 政昌 前地域医療



医療管理（２期）、地域医療（４期）の理事として１２年務めさせて頂きました。何とか無事に終えることができて、ほっとしています。

在任中は、多くの委員の先生方や会員の先生方に支えられました。非常に感謝しています。今後は、委員として、事業部に残り、陰ながら支えていければと考えています。また、今後多くの若い先生が理事として入って頂き、知恵を絞って頂き、より一層歯科医師会が飛躍することを願っています。

平山 法久 前地域医療理事



この度は大病をしてしまい、生まれて初めてお腹を切って手術を受けました。

しばらくは、仕事と治療の両立で精一杯、ですので、地域医療の理事を退任させて頂くこととなりました。

下山前会長、北野先生はじめ、理事の先生方には大変お世話になりました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。もし元気になって皆様のお役に立てる時がありましたら、歯科医師会の仕事にまたトライしてみたいと思います。

山崎 智人 前厚生理事



下山会長執行部の下２年間、厚生理事をさせていただきました。厚生委員会では会員同士の横の繋がりを大切に新年会、支部旅行などいろいろな事業を企画してきました。先生方には楽しんで頂けたでしょうか？そして事業に参加、協力して頂いた先生方本当にありがとうございました。

厚生委員の先生方もお忙しい中、委員活動ありがとうございました。これからも青葉区歯科医師会発展の為、厚生委員会は頑張っていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

綿木 康造 前会計福祉理事



この度、2期4年勤めさせていただきました会計福祉理事を退任させていただきました。藤尾会長からお話をいただき、自医院でもしていない会計の仕事を引き受け未熟な点や至らぬ点が、多々あったであろうことは自覚しております。そのたびに皆様に迷惑をおかけしてしまったとは思いますが、周りの先生方からいろんなアドバイスをいただきながらなんとか乗り越えることができました。

最初の予算総会では、かなりの緊張で声が震え手にも汗をかきながらだったのを思い出します。歴代会計を勤めた先生方から会計をすれば青葉区歯科医師会の流れが把握できて面白くなるからと言われていましたが、自分の力量のなさから最後まで楽しむ余裕はありませんでした。

青葉区歯科医師会が会長理事の先生方をはじめいろんな先生方の努力から成り立っているのだなと改めて感じることができました。会計福祉もまだまだ問題が山積している中での退任は心苦しいところがありますが、これからは微力ながらも一会員として支えていきたいと思います。4年間誠にありがとうございました。

赤坂 恭一郎 前公衆衛生理事



藤尾会長、下山会長の下で2期4年公衆衛生事業部の理事を務めさせていただきました。

私が公衆衛生委員になってからは小杉先生、濱田先生の後任となり若輩者の私がどれだけ青葉区歯科医師会に貢献できるのか悩んだ事を思い出します。同時期に理事会などでご一緒させていただきました先生方には、何もできないのに勢いばかりで多々失礼がありましたことをお許してください。理事としての貢献度は分かりませんが、私自身大変勉強させていただき、得るものも多く非常に良い経験となりました。事情もあり理事は退任いたしますが、公衆衛生委員などまだまだご協力させていただきますので今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。4年間ありがとうございました。

有本 方恵 前広報理事



下山執行部の元、2 年間広報理事を務めさせていただきました有本です。

専門開業をしておりますので、歯科医師会のみならず歯科会全般のことに疎く、分からないことだらけで、ご迷惑をかけながらも本当に多くのことを学ばせていただきました。

また理事を拝命いたしました直後、体調を崩し、下山先生初め、理事の先生方、広報委員の先生方に支えていただき、ようやく形となりました。本当に有難く、この場をお借りしてお礼申し上げます。

青葉区歯科医師会がいかに社会貢献しているか、また執行部はじめ理事や委員会がどんなに頑張って事業を進めておられるのかを、もっと会員にも区民の方にも、「広報」していけたらと思っておりました。また、物事の伝達がアナログからデジタルへ移行する時期の難しさも感じました。

次期は深田広報理事となります。引き続き、広報委員会の活動にご理解・ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。